

団体名		武蔵野市民防災協会				
①	指標名	防災推進員の活動			目標値	事業活動等参加延べ人数200人
	過去の実績	令和5年度	令和6年度	令和7年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位:人)	160	202	244	防災協会や市が主催する研修や訓練等で、かつ、防災推進員全体に参加を募集したものについて算出。令和7年度は携帯トイレ配布事業(67人参加)があり、例年より人数が上振れした。	
	財政援助出資団体に関する基本方針(令和8年2月改正)の該当項目			2(1)市民福祉の向上に資する事業の実施		
	設定理由等	・防災推進員の平常時における活動として、防災タウンウォッチング、地域設置消火器の点検活動、支部会議の開催など様々な活動を実施している。 ・上記のほか防災協会や市が主催する研修や訓練等があり、これら平常時の活動以外で防災推進員全体に参加を募集するものについて、参加延べ人数200人を目標とする。				
事業内容	取組	・防災推進支部長会議や支部会議のほか第18期委嘱式(令和8年10月)等の防災推進員が集まる機会や全体に連絡する機会等に、あらためて研修や訓練等への積極的な参加にご協力いただけるよう説明する。 ・欠員地域の募集時には、応募者との面談において研修や訓練等への積極的な参加について説明し、ご理解及びご協力をお願いする。 ・防災推進員に参加依頼を発出する際は、期間に余裕をもった依頼を行い、なるべく多くの防災推進員が事前に日程調整できるよう努める。				
	内容					
②	指標名	幹旋・販売事業			目標値	2,800千円
	過去の実績	令和5年度	令和6年度	令和7年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位:千円)	2,103	3,753	5,097	令和7年度は携帯トイレ配布事業、令和6年度は家具転倒防止金具等購入費補助事業により、防災用品の販売が大幅に増加した。	
	財政援助出資団体に関する基本方針(令和8年2月改正)の該当項目			1(2)自律的経営の促進		
	設定理由等	・携帯トイレ配布事業の終了により来客数及び販売は例年並みに落ち着くと想定し、令和4～6年度の3か年の実績平均を目標値とした。 ※令和4年度実績:2,545千円				
財務内容	取組	・令和8年度は感震ブレーカーの設置に関する意識啓発事業において防災協会が配付窓口となるため、配付対象者に丁寧に防災備蓄の重要性等を説明することで、防災用品の販売増につなげる。 ・在宅避難における防災用品備蓄の充実を図るため、備蓄の重要性をホームページ・防災協会だより等で市民に周知する。 ・防災キャラバンの実施や一部商品の配送対応により、防災用品の啓発及び販売を促進する。				
	内容					
③	指標名	職員の研修等への参加			目標値	27件
	過去の実績	令和5年度	令和6年度	令和7年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位:件)	25	27	27	実地及びオンラインでのセミナー等に参加している。	
	財政援助出資団体に関する基本方針(令和8年2月改正)の該当項目			3(1)人材の確保・育成と経営基盤強化		
	設定理由等	・近年の実績を踏まえて目標を設定した。				
内部管理内容	取組	・外部研修(セミナー)等を含めた防災に関する研修への職員参加を推進する。				
	内容					